

TNM&TOPPANミュージアムシアター上演作品のご案内

リクエストに応えて7月3日より『洛中洛外にぎわい探訪』を再上演決定、
『三蔵法師の十一面観音』は7月28日まで公開延長

東京国立博物館東洋館 TNM & TOPPANミュージアムシアターでは、2013年7月3日(水)～7月28日(日)まで、VR作品『洛中洛外にぎわい探訪 舟木本屏風を歩く－京のごちそう－』とVR作品『三蔵法師の十一面観音』を上演します。

VR作品『洛中洛外にぎわい探訪 舟木本屏風を歩く－京のごちそう－』は、東洋館 TNM & TOPPANミュージアムシアターのオープンを記念して製作されました。2013年3月31日に上演が終了しましたが、多くのお客様から再上演のリクエストがあり、この度、再上演を決定しました。また、4月より上演中のVR作品『三蔵法師の十一面観音』は期間を1ヶ月延長して上演します。

<VR作品『洛中洛外にぎわい探訪 舟木本屏風を歩く－京のごちそう－』>

東京国立博物館が所蔵する重要文化財「洛中洛外図屏風 舟木本」から400年前の京都の文化と生活様式を読み解きます。実物鑑賞では小さく描かれ見えづらい花見の席の重箱や、二条城の台所に並ぶ鴨や鯛を詳細に鑑賞、「食」を切り口に、屏風に描かれた京の人々の暮らしに触れます。

<VR作品『三蔵法師の十一面観音』>

三蔵法師玄奘(さんぞうほうしげんじょう)によってインドからもたらされた経典や仏像を基にして中国・唐で造られた「十一面観音菩薩立像」が、なぜ日本にあるのかという謎解きを行いながら、三蔵法師玄奘の17年に渡るインドへの旅が中国と日本の仏像様式に与えた影響について紹介します。

※関連展示: 東京国立博物館 東洋館 第1室「十一面観音菩薩立像」他7点



(左)VR作品『洛中洛外にぎわい探訪 舟木本屏風を歩く－京のごちそう－』より 監修:東京国立博物館 制作:凸版印刷株式会社

(右)VR作品『三蔵法師の十一面観音』より 監修:東京国立博物館 製作:凸版印刷株式会社 協力:法隆寺 興福寺 薬師寺 藤田美術館

以上

【ご利用案内】

場 所: 東京国立博物館東洋館 B1階 TNM&TOPPANミュージアムシアター

上演期間: 2013年7月3日(水)～7月28日(日)の水・木・金・土・日・祝・休日

上演時間: VR作品『三蔵法師の十一面観音』

水・木・金・土・日・祝・休日 12:00 / 14:00 / 16:00 ※所要時間 約40分

VR作品『洛中洛外にぎわい探訪 舟木本屏風を歩く－京のごちそう－』

水・木・金 13:00 / 15:00 土・日・祝・休日 11:00 / 13:00 / 15:00 ※所要時間 約40分

チケット販売所: 正門シアターチケット売り場、東洋館B1階シアターチケット売り場

鑑賞料: 高校生以上:500円 中学生・小学生:300円 未就学児、障がい者及び介護者1名 無料

*総合文化展当日券(一般600円/大学生400円)とセット購入で100円割引き

*鑑賞には当日の予約が必要です。

シアターウェブサイト: <http://www.toppan-vr.jp/mt/>

【報道に関するお問合せ・掲載用写真について】

凸版印刷株式会社 文化事業推進本部ペブルシティ企画チーム

E-mail bunkajigyo@toppan.co.jp TEL 03-5840-4899 FAX 03-5840-1910

東京国立博物館 広報室 TEL 03-3822-1302 FAX 03-3822-2081